

私たちの税金 どのように使われているの？ 平成25年度 財政事情を公表します

市は、毎年6月と12月に財政事情を公表しています。
今回は平成26年3月31日までの財政事情をお知らせします。

問い合わせ 理財課財政係 ☎0206

○一般会計 予算執行状況(表①)

歳入				歳出			
項目	予算額	収入済額	執行率	項目	予算額	支出済額	執行率
市税	37億8100万円	37億6105万円	99.5%	総務費	52億2783万円	46億9155万円	89.7%
地方交付税	111億318万円	113億7069万円	102.4%	民生費	53億7915万円	41億1079万円	76.4%
国庫支出金	30億7774万円	13億8039万円	44.9%	衛生費	22億3644万円	13億834万円	58.5%
県支出金	15億3197万円	7億7045万円	50.3%	農林水産業費	12億8297万円	10億805万円	78.6%
繰入金	11億414万円	10億9379万円	99.1%	商工費	3億3244万円	2億5212万円	75.8%
諸収入	4億6257万円	4億4807万円	96.9%	土木費	37億5024万円	14億2017万円	37.9%
市債	44億353万円	5億2330万円	11.9%	消防費	7億1064万円	6億8342万円	96.2%
その他	23億5016万円	22億8296万円	97.1%	教育費	27億4608万円	22億9263万円	83.5%
合計	278億1429万円	216億3070万円	77.8%	災害復旧費	23億4014万円	10億7418万円	45.9%
				公債費	35億3514万円	35億2784万円	99.8%
				その他	2億7322万円	2億5949万円	95.0%
				合計	278億1429万円	206億2858万円	74.2%

※市の会計年度は、4月1日から翌年の3月末日までですが、3月末日までに確定した歳入・歳出の収入・支払いの整理期間が必要なため、5月末日までがその期間として設けられています。このため、3月末日現在の執行率は予算額に対して約74.2%となっています。

○特別会計 予算執行状況(表②)

会計名	予算額	歳入		歳出	
		収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険(事業勘定)	41億3643万円	35億3960万円	85.6%	37億1431万円	89.8%
国民健康保険(直診勘定)	6785万円	1542万円	22.7%	6653万円	98.1%
へき地診療所	927万円	131万円	14.1%	827万円	89.2%
後期高齢者医療	5億598万円	4億8016万円	94.9%	4億8501万円	95.9%
介護保険(事業勘定)	44億599万円	34億9671万円	79.4%	39億4114万円	89.4%
介護保険(サービス勘定)	9051万円	3689万円	40.8%	9116万円	100.7%
養護老人ホーム	2億2558万円	1億6517万円	73.2%	2億927万円	92.8%
特別養護老人ホーム	2億5660万円	2億3189万円	90.4%	2億4421万円	95.2%
軽費老人ホーム	3238万円	456万円	14.1%	2991万円	92.4%
住宅新築資金等貸付事業	7745万円	244万円	3.2%	7745万円	100.0%
畑地かんがい事業	2289万円	2225万円	97.2%	1774万円	77.5%
簡易水道事業	11億8797万円	3億9845万円	33.5%	9億7177万円	81.8%
下水道事業	17億5025万円	5億3444万円	30.5%	14億5419万円	83.1%
地域開発事業	1億3918万円	3916万円	28.1%	4410万円	31.7%
巨瀬財産区	740万円	776万円	104.9%	636万円	85.9%
宇治財産区	229万円	259万円	113.1%	0円	0.0%
有漢財産区	18万円	18万円	100.0%	16万円	88.9%
合計	129億1820万円	89億7898万円	69.5%	113億6158万円	88.0%

○企業会計 決算見込(表③)

水道事業	収益的収入	3億1708万円	収益的支出	3億1946万円
	資本的収入	246万円	資本的支出	648万円
病院事業	収益的収入	12億1119万円	収益的支出	12億8343万円
	資本的収入	2億3529万円	資本的支出	2億5961万円

(*)1 普通会計
市の会計区分は一般会計のほか、特定の事業を行うための特別会計と公営企業会計に分かれています。このうち一般会計と、公営事業に属さない特別会計を合わせた会計のことを普通会計といいます。

(*)2 地方債
地方公共団体が事業を行うに当たって、資金調達のために行う債務(借金)のこと。市債ともいいます。

へき地診療所、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、住宅新築資金等貸付事業、畑地かんがい事業

地方債の残高
平成25年度末における普通会計(*)の地方債(*)残高は307億3619万円で、前年度に比べ約8千万円の増額となりました。市民1人当たりに換算すると約88万円になりますが、元金や利息の償還を国が交付税等で補てんしてくれる有利な市債を借り入れていたため、実質的な負担は1人当たり35万円程度になります。

基金の現在高
平成25年度末の基金現在高は普通会計で、87億5073万円となっています。

基金：特定の目的のために資金を積み立てた財産(預金)のこと。



高梁浄化センター改築更新工事

一般会計

平成25年度の最終予算は、278億1429万円となっています(3ページ・表①参照)。歳入と歳出の執行率は、それぞれ77.8%、74.2%で、歳入における市の自主財源は、市税・使用料・手数料・繰入金・諸収入などを合わせ67億8958万円となり、収入済額の約31%に当たります。

◆取り組んだ主な事業

地域産業・地域資源を活かした活力あるまちづくり

農業用機械等整備事業、しゃくやく栽培促進事業、ハッピーウエディング奨励事業、住宅リフォーム補助事業、観光戦略アクションプラン推進事業、学生宿舎活用促進事業、定住促進住宅建築費助成金、新婚世帯家賃助成金、独身男女交流イベント開催、地域おこし協力隊運営事業、単市土地改良事業など



しゃくやく栽培促進事業

美しい自然環境と快適な生活基盤が調和した共生のまちづくり

里山林再生事業、LED防犯灯設置補助金、高梁駅西交通広場整備事業、道路新設改良事業など



道路新設改良事業

心のつながりを大切に支えあい助けあう安心のまちづくり

要支援児対策事業(スクラム作戦)、不妊症対策支援事業、子ども医療費支給事業、すこやかプラン21推進事業、介護福祉士・看護師養成奨学金貸付事業、在宅医療連携拠点事業、農福連携障害者就労支援モデル事業など



農福連携障害者就労支援モデル事業

地域文化と心豊かな人を育てるまちづくり

学級編制弾力化事業、特別支援教育推進事業、新入学児童セカンドブック事業、幼稚園での学校給食実施、地域子育て創生事業、たかはし子ども応援事業、山田山谷顕彰・啓発事業、備中山山城ライトアップ事業、渡り拍子調査・記録事業、文化会館音響施設更新工事、ヒルクライムチャレンジシリーズ高梁吹屋ふるさと村大会開催、シャルムサッカー教室、ユメセン(夢の教室)JFAこころのプロジェクトなど

市民と行政の協働と連携で自立するまちづくり

コミュニティ施設整備事業、新庁舎建設事業、行財政改革推進事業など



コミュニティ施設整備事業

特別会計

公営企業(水道・病院)を除く各特別会計の予算執行状況は、3ページの表②(水道・病院の企業会計の決算見込みは表③)のとおりです。国民健康保険、介護保険、簡易水道、下水道事業など17の特別会計予算総額は、129億1820万円です。

電子カルテ等医療情報システム整備による医療環境の充実とともに、高梁浄化センター改築更新工事などの公共下水道事業や未普及地区への簡易水道の拡張、生活環境の整備に重点をおきました。